

平成 25 年度 事業報告書

平成 26 年 9 月 30 日

特定非営利活動法人 まち研究工房
代表理事 金(金田) 好明
電話番号 048-445-9038

1. 事業の成果

1-1. 非営利活動

(1) 都市及び地方計画に係わる研究・コンサルタント事業

①都市計画・まちづくりに関わる調査研究・企画立案

- 東京オリンピック・パラリンピック関連活動(公益社団法人日本福祉のまちづくり学会特別委員会委員としての参加)

②市民団体・公益的機関等の情報発信システムの構築・管理運営支援

- 医療福祉関係情報の収集、コンテンツの作成及び情報発信システムの研究・構築支援(田園調布医師会委託業務 継続事業)

③事業紹介、提案・提言、執筆・投稿、講演・発表、取材対応等

- 「パブリック空間の本」(章国社)における事業紹介
- 見守り場所としての「おやすみ処」の活用＝“見守り処”の提案
- 公益財団法人高速道路調査会の依頼による執筆

(2) コミュニティスポット設置運営・普及及び活用事業

- 「おやすみ処」施設の自主管理運営とエリアマネジメントの継続(リニューアルを含む)、及び官民協働による「おやすみ処」の新設(さいたま市内の第1号)とさらなる普及促進
- 東日本大震災復興支援自主活動(復興祈願ベンチプロジェクトとしての、陸前高田、大槌、石巻等の現地訪問による、復興関連施設へのベンチの寄贈と事業振興への応用の検討等)
- さいたま市内第1号の「おやすみ処」の開設(中浦和周辺鴻沼川緑地整備への参加協力)

(3) まちづくりイベント事業

- 「全国まちづくり会議20123n長岡」(10月)における、活動の展示発表・事例紹介

(4) 街なかパトロール事業

- 「おやすみ処」の巡回清掃等に伴う、周辺の防犯・不法投棄・危険箇所の見回り・通報等(体外式除細動器AED携行)

(5) まちづくり関連製品・システムの研究・開発及び普及活動

- 雨水の貯水・利用の推進(啓発、雨水タンクの普及のための活動)

1-2. その他の事業（収益事業）

- 飲料提供サービス事業（JR高架下「おやすみ処」2箇所）、電源供給サービス事業

2. 事業の実施に関する事業

平成25年7月1日～26年6月30日

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 (定款における区分) | 事業内容 (今年度の概要) | 実施 日時 | 実施場所 (対象エリア) | 従事者数 (延べ) | 受益対象者の 範囲及び人数 | 支出額 (千円) |
|------------------------------------|--|----------------|---|--------------|---------------------------------------|-------------|
| 都市及び地方計画に係 わる研究・コンサルタ ント事業① | 都市計画・まちづ くりに関わる調 査研究・企画立案 | 7/1～ 6/30 | 東京都内 | 約50人 | 県民・国民、 行政関係者・ 技術者・研究 者 | 8 |
| 都市及び地方計画に係 わる研究・コンサルタ ント事業② | 市民団体・公益的 機関等の情報発 信システムの構 築・管理運営支援 | 7/1～ 6/30 | 戸田市内・東京 都内 | 約25人 | 田園調布市 民、その他 | 202 |
| 都市及び地方計画に係 わる研究・コンサルタ ント事業③ | 事業紹介、提案・ 提言、投稿、講 演・発表、視察・ 取材等の対応等 | 7/1～ 6/30 | 埼玉県南部地 域、東京都内、 長岡市内など | 約30人 | 県民・都民・ 国民、行政関 係者・技術 者・研究者 | 10 |
| まちづくりイベント事 業（参加） | 活動の展示発表、 事例紹介等 | 10/1～ 11/10 | 長岡市内等 | 約10人 | NPO、行政関係 者、市民等 | 18 |
| コミュニティスポット 設置運営事業 | 「おやすみ処」の 設置・管理運営及 び普及と、被災地 復興支援として のベンチの寄贈 | 7/1～ 6/30 | 戸田市、さいた ま市、川口市、 練馬区と、東北 被災地（宮城県、 岩手県） | 約315人 | 戸田市・周辺 都市住民・在 勤者・来街者、 行政関係者等 | 608 |
| 街なかパトロール事業 | 「おやすみ処」の 巡回清掃に伴う パトロール活動 | 7/1～ 6/30 | 戸田市内の「お やすみ処」ネッ トワークエリア | 約720人 | 戸田市民、在 勤者、来街者、 店舗等事業者 | 12 |
| まちづくり関連製品・ システムの研究・開発 及び普及活動 | 雨水貯水利用の 推進（啓発、雨水 タンク普及活動） | 7/1～ 6/30 | 戸田市、川口市、 蕨市内 | 約5人 | 市民・県民、 行政、まちづ くり関係者等 | 0 |
| 特定非営利活動に関わる事業支出額 計 | | | | | | 858 |

(2) その他の事業（収益事業）

| 事業名 (定款における区分) | 事業内容 (今年度の概要) | 実施 日時 | 実施場所 (対象エリア) | 従事者数 (延べ) | 受益対象者の 範囲及び人数 | 支出額 (千円) |
|-------------------|--------------------------|--------------|-----------------------------|--------------|------------------|-------------|
| 飲料提供サービス事業 | 「おやすみ処」利 用者へのサービ ス | 7/1～ 6/30 | JR戸田駅、戸田 公園駅周辺のお やすみ処 | 約15人 | 戸田市民、在 勤者、来街者 | 0 |
| その他の事業支出額 計 | | | | | | 0 |

特定非営利活動法人まち研究工房 主な活動実績 (事業別時系列 H26年6月30日現在)

※前年度(25年度)中に行なった主な事業活動は進行中のものを含め網掛けの表示

●助成事業(公募選定)

| 助成元 | 事業名称 | 年度 |
|----------------------|---|------|
| (財)まちづくり市民財団 | (財)まちづくり市民財団 「タウン・チェア・ネットワークづくり活動」 | 15年度 |
| 埼玉県(地域福祉課) | シラコバト基金(埼玉県市民サポート事業) 「豊かな地域福祉づくり事業」 | 15年度 |
| (財)丸紅基金 | (財)丸紅基金助成事業 「多機能型コミュニティスポーツ整備事業」 | 16年度 |
| 社会福祉法人戸田市社会福祉協議会 | 戸田市地域福祉助成事業(やさしいまちづくり応援事業) 「みんなでつくる! みんな歩いて暮らせる戸田シティ」 | 21年度 |
| 生活協同組合パルシステム(旧ドゥコーブ) | ドゥコーブ市民活動支援金助成事業「長寿福祉社会に相応しい、街角の休憩&ふれあいスポット(「おやすみ処」)づくりの普及のためのコミュニティ協働事業」 | 23年度 |

●受託事業(提案公募選定)

| 委託者 | 業務名称 | 年度 |
|--------------------------|---|---------|
| 国土交通省都市・地域整備局大都市圏整備課(本省) | 全国都市再生モデル調査「おやすみ処ネットワーク形成モデル調査委託業務」(内閣官房都市再生本部所管モデル事業提案採択事業 戸田市推薦) | 18年度 |
| 国土交通省東北地方整備局 | 「新たな公」によるコミュニティ創生支援事業 「友好都市の元気いっぱい農山村コミュニティづくりモデル事業」(戸田市-白河市 推薦) | 21~22年度 |

●助成事業(公募以外)

| 助成元 | 事業名称 | 年度 |
|--------------|---------------------------------------|-----------|
| 戸田市(環境クリーン課) | 戸田市環境基本計画事業市民団体活動補助事業、及び「とだ環境フェア」出展事業 | 17年度~23年度 |
| 埼玉県 | みんなでサポート事業(埼玉県NPO基金) | 24年度 |

●受託事業(公募以外)

| 委託者 | 業務名称 | 年度 |
|------------------|--|------|
| 戸田市(生涯学習課) | 戸田市パソコン初級講座(大人対象) | 15年度 |
| 同上 | 戸田市パソコン初級講座(子供対象) | 15年度 |
| 戸田市(コミュニティ推進課) | 戸田市市民活動支援サイト管理運営業務(プロポーザル採択業務) | 16年度 |
| 同上 | 同(継続業務) | 17年度 |
| コンサルタント会社 | 景観条例関連計画事例収集・分析支援業務 | 17年度 |
| コンサルタント会社 | 交通量調査業務(社会的要因調査支援業務) | 17年度 |
| 杉戸にぎわい創出協議会(杉戸町) | 杉戸宿場町復活交通社会実験調査支援業務(国土交通省関東地方整備局所管 交通社会実験) | 18年度 |

| | | |
|-------|---|--|
| 自主事業⑪ | 被災地支援活動「復興応援ベンチ・プロジェクト」 ・宮城県石巻市渡波地区にベンチ（8脚）を寄贈 ・岩手県陸前高田市の仮設商店街「陸前高田 未来商店街」にベンチ（7脚）を寄贈 ・岩手県大槌町のまちづくり団体「一般社団法人おちが大槌夢広場」にベンチ（5脚）を寄贈 | 24年5月～ （24年7月、 25年5月・8 月・9月に各現 地へ運搬、組み 立て・設置） |
| 自主事業⑫ | 埼玉県都市整備部水辺再生課所管ポケットパーク 事業への参加協力による、「おやすみ処」（街かどの 小さなお休み&ふれあいスポット）用ベンチの寄贈 | 25年11月 |
| 自主事業⑬ | 国土交通省「広域的・地域間共助」推進モデル事業 協働型大規模災害訓練参加団体、ボランティア支援 | 26年1月 |

●主な講演・講師、発表・パネラー、アドバイザー、ファシリテーター等

| 依頼者・主催者 | 依頼内容 | 開催日 |
|--|--|-----------|
| 戸田市ライオンズク ラブ | 講師～NPOとまちづくりについて～ | (H15年8月) |
| NPO 法人都市防災研 究会 | 横浜市「市民の命どう守る」シンポジウムパネラー | (H15年9月) |
| 経産省関東経済産業 局産業部コミュニテ ィビジネス・NPO 活動推進室 | 広域関東圏コミュニティビジネス推進協議会（まち づくり分科会講師：「おやすみ処」プロジェクト～市 民の連携協働によるまちづくり～ | (H16年9月) |
| 戸田市（コミュニテ ィ推進課） | 戸田市市民活動研修会司会兼コーディネーター | (H16年11月) |
| 戸田市（秘書広報課） | 戸田市長及び市民活動団体代表者との新春座談会 司会（H17年1月号広報用） | (H16年11月) |
| 建築学会関東支部埼 玉支所 | 「埼玉住まい・まちづくり交流展」活動事例紹介～ 「おやすみ処」普及活動について～（社）日本建築 家協会共催、埼玉県後援 | (H18年10月) |
| 財団法人日本都市セ ンター | 日本都市センター自治体政策ゼミ講師 「おやすみ 処ネットワーク事業」について | (H18年12月) |
| NPO法人ふるさと 創生クラブ（行田市） | まちづくり講師 「おやすみ処」ネットワークづく り活動について | (H19年2月) |
| 板橋区ボランティア セミナー | 板橋区ボランティアセミナー講師～「おやすみ処」 を活かした安全安心のまちづくり～ | (H19年3月) |
| 新宿区自治創造研究 所 | 新宿区自治創造研究所職員研修会講師「テーマ：企 画とは・・・」 | (H21年10月) |
| 国土交通省東北地方 整備局 | 『「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル 事業』21年度活動発表（東北大会） | (H22年2月) |
| NPO 法人日本都市計 画家協会 | 日本都市計画家協会賞（日本まちづくり大賞）受賞 活動の発表～「おやすみ処」普及事業について～ | (H22年6月) |

●表彰受賞

| 主催者 | 表彰内容 | 表彰日 |
|-----------------------------|--|------------|
| (特) 日本都市計画家協会 | 第8回日本まちづくり大賞(日本都市計画家協会賞)受賞 | (H22年 6月) |
| 全国まちづくり会議 2010 実行委員会 | まちづくりネット・プレゼン賞受賞 | (H22年 10月) |
| 彩の国人にやさしい建物づくり連絡協議会 | 第5回「彩の国人にやさしいまちづくり賞」(活動・アイデア部門)受賞(埼玉県知事表彰) | (H23年 2月) |
| (社) 日本都市計画学会 | 22年度日本都市計画学会賞(石川奨励賞)受賞 | (H23年 5月) |
| (公財)「あしたの日本を創る協会」(埼玉県審査会) | 23年度「あしたのまち・くらしづくり活動賞」埼玉県審査会(優秀賞)受賞(埼玉県審査会 県知事表彰 事務局:彩の国コミュニティ協議会) | (H23年 11月) |
| (公財)「あしたの日本を創る協会」・NHK・読売新聞社 | 23年度「あしたのまち・くらしづくり活動賞」中央審査会(主催者賞)受賞(全国表彰) | (H23年 11月) |
| 国土交通省(本省) | 第5回「国土交通省バリアフリー化推進功労者大臣表彰」受賞 | (H24年 1月) |

●機関誌掲載等

| 機関誌名・発刊元 | 表題・概要 | 掲載・発刊日 |
|------------------------|--|---------------|
| 「政策空間」(web 発刊誌) | ～地域に根ざした市民のための社会資本づくりとNPOの役割～ | H15年 |
| 朝日新聞(埼玉版)及び、ふれあい朝日 | 「おやすみ処」(ベンチの在る街かどの小さなコミュニティスポット)の普及活動について | H15・16・17・19年 |
| 読売新聞(全国版) | 同上及びAEDの普及活動について | H17年 |
| 埼玉新聞 | 全国都市再生モデル調査事業実施団体の採択及び、「おやすみ処」ネットワークモデル形成について | H18年 |
| まちづくり新聞(全国発刊誌)・新建社 | 「おやすみ処」(ベンチの在る街かどの小さなコミュニティスポット)の普及活動について(都市再生モデル調査事業関連) | H18年 |
| 毎日新聞(埼玉版) | 同上 | H19年 |
| 戸田市地域通貨「戸田オール」広報誌 | 同上(市民・NPO活動の紹介) | H19年 |
| 日本都市計画家協会誌 planners 65 | 同上(日本都市計画家協会賞「日本まちづくり大賞」受賞関係) | H22年 |
| 日本都市計画学会誌(定期発刊号) | 同上(日本都市計画学会賞「石川奨励賞」受賞関係) | H23年 |
| 読売新聞(埼玉版) | 同上(「あしたのまち・くらしづくり賞」「埼玉県知事表彰及び全国表彰」受賞関係) | H23年 |

■NPO まち研究工房の最近の活動（被災地復興支援、防災まちづくり）について

〈復興応援ベンチ・プロジェクト〉

現在、弊団体のメインの活動である「おやすみ処」（街かどの小さなお休み&ふれあいスポット）づくり活動のネットワークと成果を活かし、「復興応援ベンチ・プロジェクト」として、東北被災地の復興に向けたコミュニティの再生や産業振興に少しでもお役に立てるよう、東京・埼玉・神奈川・千葉・山梨・京都など各地の有志や賛同者の皆様から賜りましたご寄付で、これまで計 20 脚の木製のベンチを調達し、東北の被災地に届けています。

（これまでのベンチの寄贈先）

- ・平成 24 年 7 月に、宮城県石巻市渡波（わたのは）地区にベンチ（6 脚）を寄贈し、復興祭の会場や市民の憩いの場であるお店、ちびっこ広場、医院の玄関先等に設置しました。平成 25 年 9 月にベンチ 2 脚を追加寄贈。
- ・平成 25 年 5 月に、岩手県陸前高田市内の「陸前高田 未来商店街」様に 4 脚のベンチを寄贈し、多目的広場周辺や各店舗前に設置しました。また、同年 8 月に、子供用ベンチ 3 脚を追加寄贈しました。
- ・平成 25 年 8 月に、岩手県大槌町の「一般社団法人おらが大槌夢広場」様に子供用ベンチ（3 脚）を含むベンチ 5 脚を寄贈し、おらが復興食堂、ドームハウス（まちづくりの拠点施設）、子供の遊び場に設置されました。

いずれのベンチも早速、多くの住民の皆さんはじめ来訪者・ボランティアなどの方々にご利用いただいています。ベンチは、弊団体の活動拠点がある戸田市から代表理事はじめスタッフが車に積んで現地まで直接運搬し、地元関係者や支援の方々との交流をかねて現場で一緒に組み立てています。

そして今後も、被災地の状況やニーズを踏まえながら当活動を継続し、寄贈するベンチ（おやすみ処）の数を増やしていきたいと思いますが、ただ単にベンチを届けるのではなく、東北地方の木材を活用し、現地の事業所や工房等と連携することによりベンチ等を現地生産し、被災地以外の地域、延いては関東、全国へも配送するなど、被災地の地場産振興や雇用創出などにも寄与し、復興に少なからず貢献できるように展開したいと考えています。

さらには、2020 年東京オリンピック・パラリンピックが開催される 7 年後に向け、高齢者・障がい者などすべての来場者がアクセスしやすいバリアフリーの環境整備の一環とともに、日本が誇る“お・も・て・な・し”精神のひとつの形として、競技会場周辺などに、数多くのユニバーサルタイプのベンチを配置することを提案し、その実現に向け、賛同者とともに（仮称）『2020「おやすみ処」プロジェクト』の立ち上げ準備に着手しました。

すでに、被災地の団体や製材所等との間で、ベンチの生産について企画・調整しているとともに、弊団体と親交のある団体・人材や、以前よりご協力いただいている大手メーカーなどとコンタクトし、6年後のオリンピック・パラリンピックと復興の関係性を強調する、ひとつの民間主体・官民協働の公益的事業として推進する可能性を検討しています。

NPO法人 まち研究工房 平成25年度 活動計算書

■平成25年度（平成25年7月1日～平成26年6月30日）

特定非営利活動法人 まち研究工房

【1】特定非営利に係る事業

| 科 目 | 金 額 | |
|------------------------|-------------|--|
| I 収入の部 | | |
| 1. 入会金・年会費収入 | 30,000 | 理事等正会員10名(新会員なし) |
| 小計 | | |
| 2. 事業収入 | | |
| 都市づくり活動①-1(まちづくり提言活動) | 0 | |
| 都市づくり活動①-2(まちづくり実践活動) | 0 | |
| 都市づくり活動①-3(まちづくり講師) | 0 | |
| 都市づくり活動②(雨水貯水利用促進事業) | 0 | |
| 都市づくり活動③-1(「おやすみ処」普及事) | 0 | |
| 都市づくり活動③-2(「おやすみ処」活用事) | 0 | |
| 東日本大震災関連活動(調査・研修・支援) | 0 | |
| サイト構築・管理運営支援等IT関連事業 | 252,000 | 田園調布医師会委託(年間通常管理業務) |
| 小計 | 252,000 | |
| 3. 助成金 | | |
| おやすみ処普及活動・維持管理(修繕作業含) | 0 | |
| 雨水貯水利用促進活動 | 0 | |
| 小計 | 0 | |
| 4. 寄付金 | | |
| 寄付金①(個人) | 0 | |
| 寄付金②(団体) | 0 | |
| 寄付金③(企業) | 0 | |
| 小計 | 0 | |
| 5. 借入金 | | |
| 新規借入(主に一般管理運営費の一部として) | 450,000 | 代表理事より借り入れ(預金口座に8回振込) |
| 現金支払立替(主に現場活動の直接的経費とし) | 100,000 | 代表理事より借り入れ(現金通帳に一括入金) |
| | 550,000 | |
| 6. 雑収入 | | |
| | 0 | |
| 小計 | 0 | |
| 7. その他の事業からの繰入金収入 | | |
| 自販機飲料缶販売収入 | 217,144 | 盲導犬協会への寄付分を含む(預金口座上の各月売上額は協会への寄付金差引後の) |
| 電源供給サービス収入 | 1,500 | |
| 小計 | 218,644 | |
| 8. 利息(法人普通預金口座) | 19 | 19 |
| 当期収入合計(A) | 1,050,663 | |
| 前期繰越金 | △ 6,325,673 | |
| 収入合計(B) | (5,275,010) | |
| II 支出の部 | | |
| 1. 事業費 | | |
| (1) 自主事業I(通常活動) | | |
| 都市づくり活動①-1~3 | | |
| ・報酬 | 0 | |
| ・委託費 | 0 | |
| ・研究開発費① | 0 | |
| ・研究開発費② | 0 | |
| ・研究開発費③ | 0 | |
| 小計 | 0 | |
| 都市づくり活動②(雨水貯水利用促進事業) | | |

| 【2】 その他の事業（収益事業） | | | |
|--------------------|--|---------|---------|
| 科 目 | | 金 額 | |
| I 収入の部 | | | |
| 自販機飲料缶販売収入 | | 217,144 | |
| 電源供給サービス収入 | | 1,500 | |
| 当期収入合計（A） | | | 218,644 |
| 前期繰越収支差額 | | | 0 |
| 収入合計（B） | | | 218,644 |
| II 支出の部 | | | |
| 1 事業費 | | | 0 |
| 2 一般管理費 | | | 0 |
| 3 非営利活動に係わる事業への繰出金 | | | 218,644 |
| 当期支出合計（C） | | | 218,644 |
| 当期収支差額（A）－（C） | | | 0 |
| 次期繰越収支差額（B）－（C） | | | 0 |

NPO法人 まち研究工房 平成25年度 貸借対照表

■平成25年度（平成25年7月1日～平成26年6月30日）

特定非営利活動法人 まち研究工房

【1】特定非営利活動に係る事業

| 科 目 | 金 額 | |
|------------------------|--------------------|--------------------------------|
| I 資産の部 | | |
| 1 流動資産 | | |
| 現金預金 | | |
| 現金 | 8,377 | |
| 普通預金 埼玉りそな銀行 戸田支店 | 105,988 | |
| 流動資産 合計 | | 114,365 |
| 2 固定資産 | | |
| 固定資産 合計 | | 0 |
| 資産 合計 (A) | | 114,365 |
| II 負債の部 | | |
| 1 流動負債 | | |
| 報酬未払い | △ 1,000,000 | 20年度金田(技術士)報酬未払い分 (源泉徴収納税済) |
| 立替金未払い | △ 2,916,685 | 代表理事現金立替(累積) |
| 流動負債 合計 | | △ 3,916,685 |
| 2 固定負債 | | |
| 借入金 | △ 3,378,821 | 代表理事貸付け金(累積) うち当期新規借入れ55万円 |
| 固定負債 合計 | | △ 3,378,821 |
| 負債 合計 (B) | | △ 7,295,506 |
| III 正味財産の部 | | |
| 前期繰越正味財産 | △ 6,635,815 | |
| 当期正味財産増加額 | △ 545,326 | |
| 正味財産 合計 (C) | △ 7,181,141 | |
| 負債及び正味財産の合計 (D) | | 0 |

【2】その他の事業（収益事業）

| 科 目 | 金 額 | |
|------------------------|-----|----------|
| I 資産の部 | | |
| 1 流動資産 | | |
| 現金預金 | 0 | |
| 事業費未収 | 0 | 0 |
| 2 固定資産 | | 0 |
| 資産合計 (A) | | |
| II 負債の部 | | |
| 1 流動負債 | | 0 |
| 2 固定負債 | | 0 |
| 負債合計 (B) | | |
| III 正味財産の部 | | |
| 前期繰越正味財産 | 0 | |
| 当期正味財産増加額 | 0 | |
| 正味財産合計 (C) | | 0 |
| 負債及び正味財産の合計 (D) | | 0 |

NPO法人 まち研究工房 平成25年度 財産目録

■平成25年度（平成25年7月1日～平成26年6月30日）

特定非営利活動法人 まち研究工房

【1】特定非営利活動に係る事業

| 科 目 | 金 額 | |
|-------------------|-------------|------------------------------------|
| I 資産の部 | | |
| 1 流動資産 | | |
| 現金預金 | | |
| 現金 | 8,377 | |
| 普通預金 埼玉りそな銀行 戸田支店 | 105,988 | |
| 流動資産 合計 | | 114,365 |
| 2 固定資産 | | |
| 固定資産 合計 | | 0 |
| 資産合計 (A) | | 114,365 |
| II 負債の部 | | |
| 1 流動負債 | | |
| 報酬未払い | △ 1,000,000 | 20年度金田(技術士)報酬未払い 分 (源泉徴収納税済) |
| 立替金未払 | △ 2,916,685 | 代表理事現金立替(累積) |
| 流動負債 合計 | | △ 3,916,685 |
| 2 固定負債 | | |
| 借入金 | △ 3,378,821 | 代表理事貸付け金(累積) うち当期新規借入れ55万円 |
| 固定負債 合計 | | △ 3,378,821 |
| 負債合計 (B) | | △ 7,295,506 |
| 正味財産 (C) | | △ 7,181,141 |

【2】その他の事業（収益事業）

| 科 目 | 金 額 | |
|-----------------|-----|---|
| I 資産の部 | | |
| 1 流動資産 | | |
| 現金預金 | 0 | |
| 普通預金 埼玉りそな銀行 戸田 | | |
| 事業費未収 | 0 | 0 |
| 2 固定資産 | | |
| 資産合計 (A) | | 0 |
| II 負債の部 | | |
| 1 流動負債 | | 0 |
| 2 固定負債 | | 0 |
| 負債合計 (B) | | 0 |
| 正味財産 (C) | | 0 |